

冬の柿 (The Persimmon in Winter)

多喜百合子

日本の農家の庭にかならずある柿の木

手入れをしなくても

秋になると きまって夕焼け色に熟した実を

どの枝にもたくさんつける。

日本の典型的な風景。

畑仕事の合間に実を収穫し

軒先につるして干し柿にする。

長い 冬の間の 自家製 おやつの定番だ

秋が終わるころ、

柿の木は すっかり葉を落とす。

黒々とした裸木になって

しばしの眠りにはいる。

しかし、今年の 冬はいつもとちがった。

強制避難区域では

柿の実は 収穫されず 枝に残ったまま。

大ぶりの満開の花のように

人影の消えた 真っ白な銀世界の中で

光輝いている。

日本政府が地図の上にひいた線

見えない放射能汚染の境界を

熟した柿の実が教えている。